

2019年11月5日 株式会社三省堂

## 特別ゲストは鴻上尚史さん！さらに大好評の「国語辞典ナイト」とコラボ！ 三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2019」を正式発表

(日時) 2019年12月3日(火)19:00~21:00 @渋谷・東京カルチャーカルチャー

三省堂 辞書を編む人が選ぶ

### 今年の新語 2019

meets

### 国語辞典ナイト

**TOKYO CULTURE CULTURE**
**Shibuya**

 12/3(火)  
開催決定！

 特別ゲスト  
鴻上尚史さん

 選考発表会を  
「国語辞典ナイト」  
とコラボ！


辞書の三省堂が、辞書を編む人の英知を結集し、2019年に特に広まった言葉を選んで後世に遺します。**選考発表会を12月3日(火)の夜に、大好評の国語辞典最強エンターテインメント「国語辞典ナイト」とのコラボで開催。**この場で、辞書のプロフェッショナルが厳選した「今年の新語2019」ベスト10と、選考委員が実際に書いた語釈(国語辞典としての言葉の解説)を発表します。令和元年を、「今年の新語」ならではの切り口で振り返ります。**メディア関係者の皆様からのご取材申し込みをお待ちしております。**

### 三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2019」選考発表会 meets 国語辞典ナイト

《第一部(前半)》作・演出を手掛けた舞台「地球防衛軍 苦情処理係」が絶賛上演中の鴻上尚史さんを特別ゲストにお招きします。選考委員とのトークを行いながら、この場で「今年の新語2019」ベスト10と、選考委員が実際に書いた語釈(国語辞典としての言葉の解説)を発表します。

《第二部(後半)》大好評の国語辞典最強エンターテインメント「国語辞典ナイト」とコラボ！国語辞典ナイトの面々が「今年の新語2019」や今年改訂した『大辞林 第四版』などについて付度なしに語り倒すほか、抱腹絶倒のプレゼンやお客様参加型ゲームなどの面白企画を予定しています。

《出演予定(敬称略)》**鴻上尚史**(作家・演出家)／**小野正弘**(『三省堂現代新国語辞典』編集委員)／**飯間浩明**(『三省堂国語辞典』編集委員)／**西村まさゆき**(デイリーポータルZ・ライター、国語辞典・漢和辞典収集家)／**見坊行徳**(『三省堂国語辞典』初代編集主幹・見坊豪紀先生ご令孫、国語辞典マニア)／**稲川智樹**(現役校閲ボーイ、国語辞典マニア)／**古賀及子**(デイリーポータルZ)ほか

**【日時】2019年12月3日(火)19:00~21:00終了予定(18:00開場)**

※イベント終了後、メディアの方を対象に囲み取材を承ります。

(ゲストの鴻上尚史さんは取材対応されません)

**【会場】東京カルチャーカルチャー**

〒152-0002 東京都渋谷区渋谷1-23-16

cocoti SHIBUYA(渋谷 ココチ)4階

 会場までの  
アクセス

**【本件に関するお問い合わせ先・ご取材のお申し込みは】**

株式会社三省堂 販売部 販売宣伝課(担当:佐藤)

Tel: 03-3230-9562 E-mail: www-info@sanseido-publ.co.jp

## 三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2019」とは？

この2019年を代表する言葉(日本語)で、**一過性でない、今後の辞書に掲載されてもおかしくないもの**<sup>(\*)</sup>を、辞書のプロフェッショナルである選考委員が公平・公正な観点から厳正に選考します。ベスト10に選ばれた言葉には、選考委員が実際に書いた語釈(国語辞典としての言葉の解説)を付けて発表します。

選ばれるのは、**あくまで「今年特に広まったと感じられる新語」であり、必ずしも「今年生まれた言葉」ではありません**。その中から、特定のジャンルやコミュニティに偏らないよう、使用者層や使用域の広がり和使用頻度の高さを考慮しつつ、**来年以降も使われてゆくであろう言葉をバランスよく認定**します。

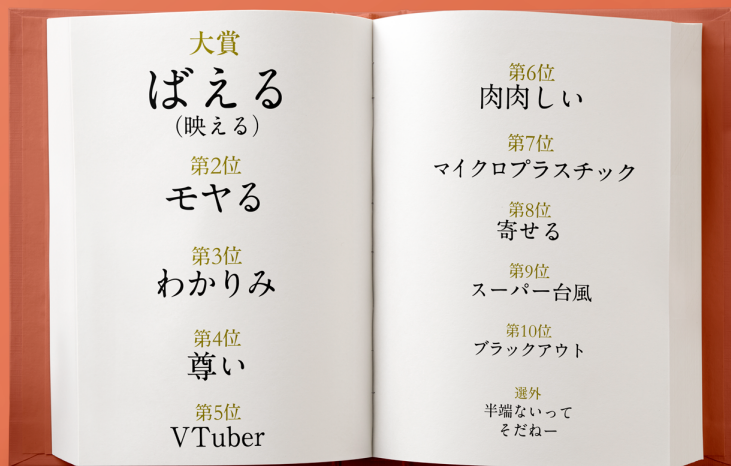
(\*)実際の辞書に採録されるかどうかは、それぞれの辞書における編集会議によって決定されます。

三省堂では2019年に「よく見た」「よく聞いた」言葉を一般公募しております。引き続き、11月13日(水)までWeb応募フォームもしくはTwitterで一般公募を受け付けております。ご応募いただいた方の中から抽選で50名様に、「図書カードNEXTネットギフト」1,000円分をプレゼントします。

## 昨年(「今年の新語2018」)のベスト10と大賞の選考理由

三省堂 辞書を編む人が選ぶ

# 「今年の新語 2018」



2017年に惜しくも入選を逃した「インスタ映え」。その**後部要素である「映(ば)え」が独立した動詞**となり、「**ばえる**」という形で一般化するという新展開を見せました。

**SNS社会での美的感覚を象徴する新語**であり、また、美しく際立ったものに対してプラス評価を与える語として、日常生活で広く使われるようになりました。加えて、**日本語の歴史的観点からも興味深い特徴**があり、**まさに2018年の大賞にふさわしい新語**です。

言葉の話題満載の、読みごたえある選評が好評です。  
これまでの選考結果とあわせてご覧ください。

<https://dictionary.sanseido-publ.co.jp/shingo/2019/archive/index.html>

過去の選考結果  
および選評は



【本件に関するお問い合わせ先・ご取材のお申し込みは】

株式会社三省堂 販売部 販売宣伝課(担当:佐藤)

Tel: 03-3230-9562 E-mail: [www-info@sanseido-publ.co.jp](mailto:www-info@sanseido-publ.co.jp)